

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう～少年教育推進目標～

## “休みの日、何して楽しもう？”「湧ゆう湧くわく体験塾」が「氷下釣り」を行いました！

1月16日、体験塾が「氷下釣り」を行いました。

場所は芭露川河口付近の氷上。ここは毎年大勢の釣り客が楽しむ氷下釣りのメッカ。この日も早朝から5～6張りのテントが並び、家族連れなど多くの人で賑わっていました。

塾生は湧別アウトドアクラブ YU-PAL の皆さんにご指導いただきながら、まずドリルを使って自分で氷に穴を開け、マイ釣り場を確保。竿に仕掛けと餌を付けることも初めて行い、悪戦苦闘しながらも釣りを始めることができました。

初めのうちは当たりがなく、気持ちもしぼみかけた頃、突然「キャ～！」との悲鳴と共に魚のぶら下がった竿を持って立ち上がる塾生の姿が。最後には魚を針から外すのももどかしいほどの爆釣状態になりました。初めは魚が動いたりするたびに悲鳴を上げていた塾生も、だんだん自分（靴！）で魚を押さえて針を外すことができるようになりました。

好天に恵まれた今年の「氷下釣り」。ふるさと湧別の豊かな自然と冬を楽しむ人々の姿に触れた貴重な体験となりました。



体験塾では町内の小学校4～6年生を対象に、様々な体験活動を土曜日に毎月1～2回行っています。これからは「アザラシ餌やりと流水体験（紋別）」、「流水ウォーク（登栄床）」など、冬ならではの体験を予定しています。年度の途中からでも参加できますので、希望される方は、教育委員会社会教育課社会教育グループ（Tel5-3132）までご連絡下さい。

明日の元気は、きょうのスポーツから みんなで体を動かし楽しもう ～スポーツ振興の推進目標～

## 1秒でも早くゴールをめざして!!～少年少女スケート教室～

1月12日から14日の3日間、芭露スケートリンクで「少年少女スケート教室」が開催されました。初心者は椅子なしで滑ることを目標としました。

最終日にはリンクをたくさん周回した分、安定したスケートティングができるようになり、椅子なしで滑ることができるようになりました。

中・上級者は1周のタイムを縮めることを目標に行い、教室の回数を重ねるごとに、きれいなフォームで滑れるようになり周回のタイムを縮めていました。

練習を続けるうちにできることが増え、楽しい教室となりました。



## スポーツ安全保険に加入しましょう

3月1日より2021年度のスポーツ安全保険の加入受付が開始されます。

2020年度（令和2年度）の保険は2021年3月31日をもって期限切れになりますので、お早めにご加入ください。

加入資格	スポーツ・文化・レクリエーション・ボランティアなどを行う4名以上の団体・グループ。 (追加加入は1名から可)
保険期間	2021年4月1日～2022年3月31日（3月中に加入すると4月1日から保険が適用されます。4月以降は手続きをした翌日から適用になります。）
加入手続	加入用紙に必要事項を記入し、掛け金を振込んだ後、加入用紙を「スポーツ安全保険協会北海道支部」へ郵送してください。（用紙を提出されないと保険が適用になりません。）
加入用紙	役場住民税務課（上湧別庁舎1階）・中湧別出張所・教育委員会（文化センターさざ波内）・湧別総合体育館・中湧別総合体育館・農村センター・芭露ファミースポーツセンターにあります。

- スポーツ・文化・奉仕活動を行う方々を対象として、自宅と目的地の行き帰りも含め、団体活動中の傷害事故などを補償するものです。ただし、学校管理下における児童・生徒の事故は対象外となります。

対 象	活 動 の 種 類	掛 金
中学生以下	少年団等の団体活動	800円
	団体活動+個人活動	1,450円
高校生以上	団体スポーツ活動・指導・審判（64歳以下）	1,850円
	団体スポーツ活動・指導・審判（65歳以上）	1,200円
	団体文化・ボランティア活動	800円
全 年 齢	危険度の高いスポーツ活動	11,000円

問い合わせ：社会教育課社会教育グループ（TEL5-3132）

## ちよいトレ☆教室! ~No.21~運動指導職員 原 まほ 茉畝

## ◎ちよいトレ 心のハードルがさがる

## ■ながらエクササイズ

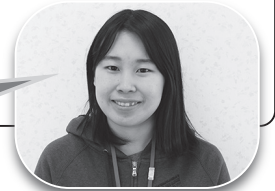
ストレッチも「ながら」で済ませちゃう!!

テーブルでスマホや本を見るときは、片脚ずつ椅子に乗せて、太ももの裏・ふくらはぎなどを伸ばす。



鍛える前に体をほぐすところから!!  
血流を促し痩せやすいカラダに♪

運動嫌いの方や、3日坊主で挫折しがちな人ほど、「ながら」を試す価値があるはずです!!



## 「ハレーエッセイ」社会教育委員さんのある一日 第124回

## 負けずに「しんか」を

日々の暮らしが思うようにならなくなり、一年となります。湧別で感染拡大にならないでいるのは、意識の高さと努力の賜!?

私達のボランティアサークルも施設訪問は早々と休止の連絡が入り、それに伴い会員も高齢のため活動は冬眠状態です。

人とコミュニケーションできない自粛生活は人の本性に合わず、一番苦しい事ではないでしょうか。“対面が難しい中ボランティア活動も、今までの関わり方に囚われず「新化」させ、これまでの活動での学びを考え「深化」し、それを振り返りながら基本を忘れず「進化」させていかなくては— “という考えに共感している所です。

ウィルスの変異能力に負けないように、「電話代」には目をつむり気に掛かる方との会話で盛り上がり、免疫力を維持しながら、マスク・手洗い・うがいを続けましょう。

社会教育委員 多田 恵美子

図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう～図書館活動推進目標～

## ● 今月の読書・本についての名言・格言

世界の偉人や有名人たちは、本にまつわるステキな言葉をたくさん残しています。毎月その中から、読書のきっかけになれるように紹介していきます。

今月は、**モーム**（イギリスの小説家）

「読書は人を聡明にしない。

ただ教養ある者にするだけだ。」

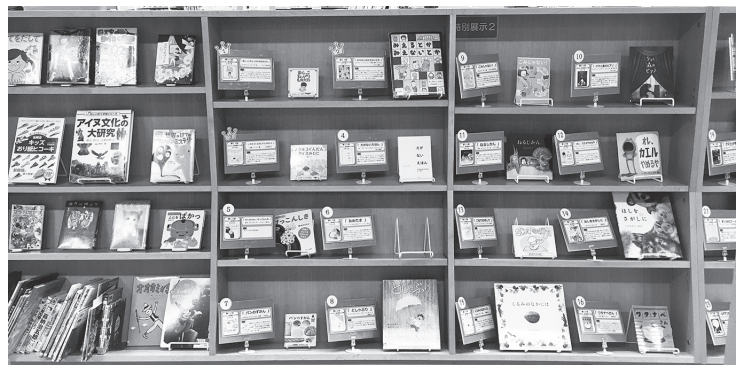
「月と六ペンス」小学館



## ● 特別展示「MOE絵本屋さん大賞2020」開催中

この展示は、絵本雑誌「MOE」（モエ）が毎年2月号で発表する、絵本ランキングです。全国の絵本屋さん3,000人の投票で決まった、おすすめしたい絵本「ベスト30」です。普段、「私なら手に取らない。」という絵本もあると思います。おすすめ絵本なので、ぜひ手に取って読んでください。

この他、「MOE絵本屋さん大賞新人賞」ベスト5、「MOE絵本屋さん大賞パパママ賞」ベスト5、そして読者アンケートで選ばれた「この1年間で最もよかった絵本」ベスト10を展示紹介しています。



展示場所：中湧別図書館（中湧別中町）

展示期間：1月30日（土）～3月31日（水）

## ● 中湧別図書館「おはなしコーナー」の壁画をリニューアル

おはなしコーナーに飾付けている壁画は訪れる利用者の心を楽しませています。また、子ども向けの本が多いこの部屋を明るくしています。そんな四季折々の壁画は、湧別高校ボランティア部の皆さんが制作しています。

先日、湧別高校ボランティア部から新しい壁画が届きましたのでリニューアルしました。

現在、1月～4月までの4枚を飾り付けましたので、どうぞお楽しみください。

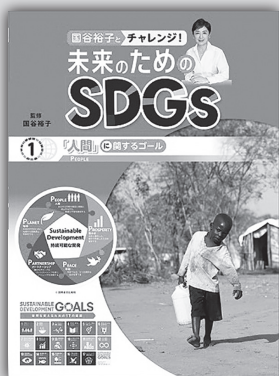


● 「SDGs」を知るための本を紹介します。(その1)

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

TVや雑誌新聞で話題になっている「SDGs」。SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。「エス・ディー・ジーズ」と読みます。

SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた世界が抱える問題を解決するための17の目標があります。来月号からこの目標にそってひとつずつ関連図書を紹介します。これからひとりひとりが取り組んでいくべき目標について考えるきっかけになれば、と考えます。まず今号では、「SDGs」を知るための本を紹介します。



## 「国谷裕子とチャレンジ 未来のためのSDGs1~4」

- ゴールを5つに分類し、各ゴールの問題を図版やイラストで説明するほか、企業や団体の紹介、誰でも取り組めるアイデアが掲載されています。



## 「世界を変えるSDGs」

- 世界規模の問題提示だけでなく、いま日本で生活している子どもたちにこそ考え、実行してもらいたい事柄を、クイズ形式などを使って紹介。さまざまな教科にも関わる必携の1冊です。

【そのほかのおすすめ本】 「マンガでわかるSDGs」「国谷裕子と考えるSDGsがわかる本」「未来を変える目標SDGsアイデアブック」「脱プラスチックへの挑戦」「まちの未来を描く自治体のSDGs」「2030年の世界の地図帳」「13歳からの食と農」「世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本」「図解でわかる14歳からの水と環境問題」「もったいないばあさんかわをゆく」

## 3月の図書館休館日

1日(月曜日)～2日(火曜日)、8日(月曜日)、15日(月曜日)、22日(月曜日)、29日(月曜日)

【開館時間】 10:00～18:00

【貸出冊数】 ひとり何冊でも借りられます。 【貸出期間】 2週間

【ホームページ】 <https://www.town.yubetsu.lg.jp/st/lib/>

【連絡先】 中湧別図書館 電話 2-3150 湧別図書館 電話 5-3122

lib-n@town.yubetsu.lg.jp lib-y@town.yubetsu.lg.jp

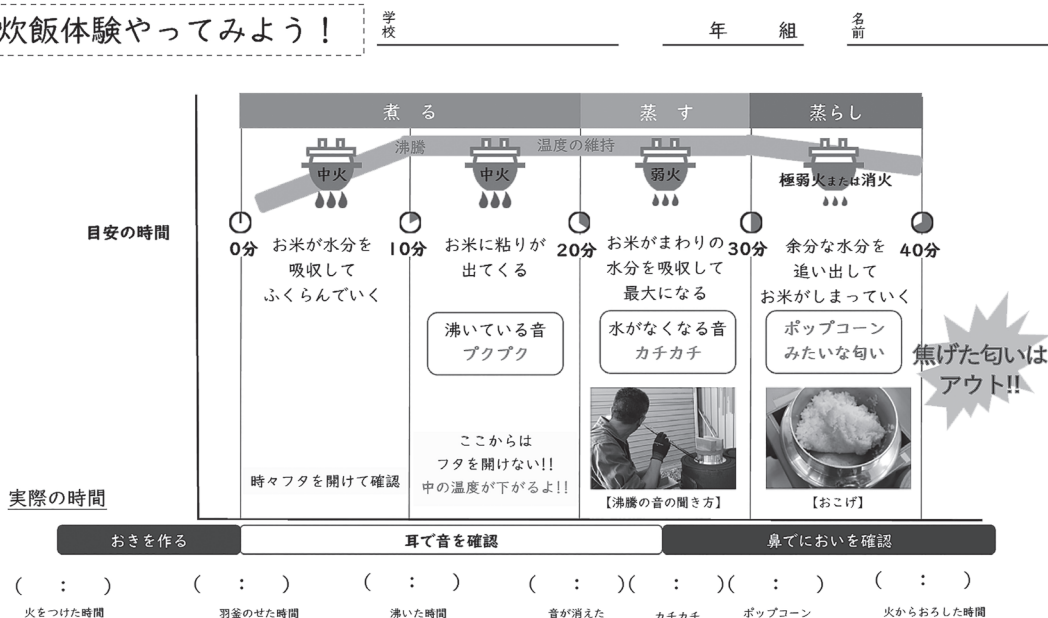
博物館シリーズ  
— 開拓期 —

# 始めチョロチョロ、中パツパ

博物館だより  
— ふるさと館 JRY・郷土館 —  
【第133号】

ふるさと館 JRY では小中学生の授業で薪ストーブと羽釜を使った炊飯体験を行っています。授業では炊飯のポイントをまとめたプリントを配布して、実際に要点を記入しながら体験してもらいます。おいしいご飯を炊くために何が重要でしょうか。

炊飯体験やってみよう！



焦げた匂いはアウト!!

湧別町の多くの家庭でストーブが用いられるようになったのは1921(大正10)年頃からと言われています。昭和に入り、ガスコンロや炊飯器に変わるまで、調理にも使用された薪ストーブ。羽釜でご飯を炊くには「始めチョロチョロ 中パツパ 赤子泣いてもふた取るな」が基本です。

どんなに炊飯器が改良されてもやっぱり羽釜で炊いたご飯がおいしいと感じるのはなぜでしょう。それは直火からの火力と羽釜の構造によるものだけでなく、視覚・聴覚・嗅覚を刺激される炊き方が関係しているかもしれません。

## 令和2年度の発掘調査報告会は実施いたしません

延期となった令和2年度発掘調査報告会は、年度内の開催に向け準備を進めておりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大状況に衰えが見えず、北海道の集中対策期間も延長となるなど予断を許さない状況にあります。そのため今年度は、発掘調査報告会を開催しないこととなりました。開催を楽しみにしていた方々には残念なお知らせとなりますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

報告会で紹介する予定だった内容は、この紙面で数回に分けて一部をご紹介します。また、来年度開催予定の報告会でも最新の成果とあわせてご紹介します。楽しみにお待ちください。

## 湧別町生涯学習情報「湧く湧く」2021年2月号 No.133

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099-6404 北海道紋別郡湧別町栄町 219-1  
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…北湧印刷(湧別町緑町) 発行…令和3年2月25日

記事へのお問い合わせは下記へ

\* 社会教育課社会教育グループ 電話：01586-5-3132 FAX：01586-5-3710  
 メール：shakyo@town.yubetsu.lg.jp

\* 湧別図書館 電話：01586-5-3122 FAX：01586-5-3256

\* 中湧別図書館 電話：01586-2-3150 FAX：01586-2-3190

\* ふるさと館 J R Y 電話：01586-2-3000 FAX：01586-2-3200

※湧く湧くで紹介する事業の予定は、今後の社会情勢によっては、中止や延期となる場合もあります。ご了承ください。